

スポーツの未来づくりセミナー

「いつでも(いつまでも)」「どこでも」「だれとでも」を達成するために

オープニング講座 「スポーツの楽しさを多くの人へ」

2023 **6/24** 土

10:00 ~ 15:00 (昼休み1時間あり)

会場 **浜松アリーナ**

参加費 **無料** (事前申込制)

対象 **すべてのスポーツ指導者・普及者**  
(競技や種目に関係なく)

第1部 講師 **伊藤 裕子氏**  
(ぺんぎん村水泳教室代表・指導者)

子どもの可能性を輝かせて



30年前、「ぼくも泳げるようになりたい」と訪ねてきた6歳の脳性麻痺の少年との出会いをきっかけに、障がい児・者の水泳教室「ぺんぎん村水泳教室」を開校。障がい者スポーツの指導教本も無かった時代、相手と対話し、観察し、様々な学びを応用しながら指導をされてきた裕子さんは、いまでは「水の中なら誰が来ても任せて!」というスーパー指導者です。

すべての人を水の中で受け止めてきた伊藤裕子さんの揺るぎない信念と、だれもがスポーツに触れられる未来についてお話を伺います。

第2部 講師 **松田 薫二氏**  
(一般社団法人日本障がい者サッカー連盟専務理事)

誰もがスポーツを楽しめる環境づくり

～障がい者サッカー&まぜこぜウォーキングフットボール体験会～



障がいの有無に関係なく混ざり合い楽しむインクルーシブフットボールの普及を通じて、スポーツの楽しさが社会にもたらす効果、だれもが楽しめる環境づくりで大切にしていることをお伺いします。体験会ではブラインドサッカー(視覚障がい)・アンプティサッカー(切断障がい)・電動車いすサッカー(重度障がい)と、障がいや特性の有無に関係なくワンチームとなってプレーをする「まぜこぜウォーキングフットボール」を行います。

誰もがフットボールを楽しめる環境づくりで大切にしていることや、インクルーシブスポーツがもたらす社会的効果についてお話を伺い「だれもが」のヒントを探ります。

【後援】 浜松市・浜松市教育委員会・(公財)浜松市スポーツ協会

問い合わせ／一般社団法人 ASOBI MAIL : info@asobi11.com TEL : 080-4429-8583

### 講師紹介

## 伊藤 裕子氏

ぺんぎん村水泳教室代表・指導者。1992年、障がい児・者のための水泳教室を開校。パラリンピックメダリストの鈴木孝幸選手をはじめ多くの競泳選手を輩出しているだけでなく、重度重複障害児・者も受け入れている。水中だからこそ「できる」体験を通し、「あきらめない」気持ちを育み、心のバリアフリー化を目指す。1997年中日新聞教育賞、2015年公益財団ソロプチミスト日本財団社会ボランティア賞、2021年障がい者の生涯学習支援活動に係る文部科学大臣表彰、2022年ヤマハ発動機スポーツ振興財団スポーツチャレンジ賞功労賞を受賞。

### 講師紹介

## 松田 薫二氏

一般社団法人日本障がい者サッカー連盟専務理事、公益財団法人日本サッカー協会 47FA 普及推進部普及推進グループ。1992年にJリーグに勤務し、当時のチェアマン川淵三郎氏の下でJリーグの基盤整備を行う。2004年からは日本サッカー協会に勤務し、主に競技力向上を目的とする部署を担った。2015年からは普及を目的とした部署に移り、「誰もがいつでもどこでも安心・安全にサッカーが楽しめる環境づくり」を推進する業務の中で「障がい者サッカー」にも関わり、2016年には7つのカテゴリーの障がい者サッカーが属する「日本障がい者サッカー連盟」を設立した。ウォーキングフットボールなどのインクルーシブスポーツを通じて心のバリアフリーを起こしている。



## スポーツ指導者・普及者の皆さんへ



みなさんは、スポーツのある未来が  
どんな環境であって欲しいですか？

私たちは、いつでも（いつまでも）、どこでも、だれにでも、スポーツや運動を楽しむ環境がある未来を目指しています。それは、スポーツが一部の人だけにある未来ではなく、

- ◇年齢や経験、障がいや特性にかかわらず全ての人々がスポーツの「楽しさ」を享受できる
- ◇社会や人と繋がり合う良い「コミュニティ」を生んでいる
- ◇「自分なりに楽しむ」ことができる環境がある
- ◇スポーツの「楽しさ」をみんなで「共有」している

こうしたスポーツ環境が当たり前となり、だれもが持ち合わせている特性をそのまま受け入れ合える社会になることが目標です。

スポーツの未来を創る講座が  
スタートします

全ての人に開かれたスポーツの未来を考える時、キーパーソンとなるのはスポーツ指導者・普及に携わられている方々だと考えています。

本講座は様々な専門分野の講師陣のほか、障がい当事者の方々にもご参画いただき、「こうありたい」と願うスポーツの未来を共に創る（共創）プログラムです。障がいや特性について知ることをきっかけとして、ありとあらゆる人がスポーツの楽しさに触れられる環境づくりを考えます。

種目の違いを超えたネットワークをつくり、ともにスポーツの未来を創りませんか？

## スポーツの未来づくりセミナー

さまざまな講師陣や専門医などから学びながらだれもがスポーツを楽しめる環境づくりを目指します  
令和5年7月から令和6年2月まで、月2回程度のペースで様々な講座が開催されます

スポーツにおけるDE&I（ダイバシティ・エクイティ&インクルージョン）やウェルビーイング（幸せ）とは

医学的見地から障がい特性や心身の特徴を学ぶ

スポーツを通じた共生・協働・共創とは

指導の実践から障がい等を持つかたへの指導を学ぶ  
（ぺんぎん村水泳教室）

ソーシャルフットボール（精神障がい者フットボール）を通じた、スポーツのリハビリや有意味・有意義性について

なぜこぜ環境創出のための対話と協働に必要な合意形成のコツを学ぶ

なぜこぜスポーツまるシェ（実践の場）の企画と実施

参加者アンケートの分析から、場創りの改善と発展

成果発表 多様な人で創るスポーツの場とは

スポーツ指導者ネットワークの結成

指導者・普及者同士のネットワークで繋がりながら、スポーツの輪を未来へ広げていきましょう！  
皆様のご参加をお待ちしております。

申込方法

メール

info@asobi11.com

または

右記QRコード

からお申込ください



第1回締切

6/18（日）まで